

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	著作権施策の推進	事業開始年度	昭和54年度	作成責任者		
担当部局庁	文化庁	担当課室	著作権課	著作権課長 永山 裕二		
会計区分	一般会計	上位政策	文化芸術振興のための基盤の充実			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	著作権法 文化芸術振興基本法第20条 文学的及び美術的著作物の保護に関するベルヌ条約パリ改正条約	関係する計画、通知等	知的財産推進計画2008、2009			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	デジタル化、ネットワーク化の進展など様々な課題に対応するために必要な著作権法の適切な運用、著作権制度の改善、普及啓発及び国際的調和を図るための資料・教材作成、調査研究、各種講習会・セミナー、各国との協議等を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	著作権に関する普及啓発事業は「対象者別セミナーの開催」など国民への啓発活動の強化、著作権教育の在り方に関する実践的モデルの研究開発等を実施する。 情報化の進展に対応した著作権施策の推進として、著作物の流通促進のための各種調査研究等を実施する。 著作権制度の国際的調和の推進は、多国間、複数国間、二国間の著作権に関連する国際的な枠組み策定の動きに対応するため、世界知的所有権機関(WIPO)における国際会議等への参加、WIPOに対する拠出金によるアジア地域著作権制度普及促進事業(アジア諸国を対象とした国際シンポジウム・各種セミナーの開催、専門家の派遣等)を実施する。					
実施状況	著作権に関する普及啓発事業では一般を対象とした著作権講習会など13か所2,344名が参加。また5校を著作権研究指定校に指定し、実践的研究を実施した。 情報化の進展に対応した著作権施策の推進ではコンテンツ流通促進のためのシンポジウムや諸外国の著作権の集中管理と競争政策に関する調査研究、意思表示システムを完成させるため、試行版の使用実態調査や利用ガイドラインの作成等を実施した。 著作権制度の国際的調和の推進ではWIPOにおける国際会議、模倣品・海賊版拡散防止条約(ACTA)交渉会合等に出席するとともに、WIPOと協力してアジア諸国を対象とした国際シンポジウム・各種セミナーの開催や専門家の派遣等を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	187	169	164	170	120
	執行額	167	139	103		
	執行率	89.3%	82.2%	62.8%		
	総事業費(執行ベース)	167	139	103		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	調査研究事業については競争入札により契約の相手先を選定しており、受託者と連絡調整を密にすることにより、用途の把握に努めることとした。 また、アジア地域著作権制度普及促進事業については、WIPOにおける前年度の事業実施状況を評価し、次年度の事業計画について検討するため、毎年、文化庁とWIPO事務局との間で、WIPO評価計画会合を開催している。				
	見直しの余地	調査研究事業については入札等事務の早期執行により、受託者の調査研究期間を十分に確保し、更に上質な成果を求めることとする。 アジア地域著作権制度普及促進事業については、WIPOにおける事業計画の作成と、我が国における予算要求をより密接に関連づけるため、22年度から事業計画の作成時期と、決算の提出時期について、見直すこととなった。また、事業内容をより適切に評価し、次年度の事業計画に反映させるため、評価手法について検討することとなっている。				
予算・監査の効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、著作権に関する普及啓発及び調査研究事業、国際機関に対する拠出金により構成されており、予算と決算の乖離は正の観点から検証する。 2. 所見:予算執行率が低いことから、執行状況を適切に概算要求に反映、予算を縮減すべきである。					
補記						

文化庁
103百万円

諸謝金 0.9百万円
職員旅費 1百万円
委員等旅費 2百万円
庁費 12百万円
情報処理業務庁費 5百万円
外国旅費 7百万円
著作権制度調査外国旅費 1百万円
※庁費は消耗品購入や会場借料などであり、1件100万円以上のものはない。

を含む。

【一般競争入札・委託】

A. 三菱UFJリサーチ
&コンサルティング(株)
5百万円

諸外国の著作権の集中
管理と競争政策に関する
調査研究を実施。

【一般競争入札・委

B. 三菱UFJリサーチ
&コンサルティング(株)
6百万円

著作物等のネットワーク
流通を促進するための
意思表示システムの構築
に関する調査研究を
実施。

【一般競争入札・委託】

C. (株)日本能率協会
総合研究所
3百万円

「海賊版被害等に関する
アンケート調査」の
回答の集計分析を実施。

【一般競争入札・委託】

D. 骨董通り
法律事務所
7百万円

米国における著作権
関連訴訟文書に係る
法的論点整理及び分
析等を実施。

【拠出金】

E. 世界的著作権機関
54百万円

WIPO加盟国の著作
権者の権利の保護
に資する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			E.世界知的所有権機関		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査部門	4	拠出金	WIPO拠出金	54
その他	調査会委員への謝金等	1			
計		5	計		54
B.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務部門	5			
その他	研究調査会委員への謝金等	1			
計		6	計		0
C.(株)日本能率協会総合研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務部門	3			
計		3	計		0
D.骨董通り法律事務所			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務部門	6			
その他	謝金等	1			
計		7	計		0